

感染症分野

研究領域

「開発途上国のニーズを踏まえた感染症対策研究」

採択年度	2018年	研究期間	5年間
研究課題名	アフリカにおけるウイルス性人獣共通感染症の疫学に関する研究		
研究代表機関	北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター		
相手国	ザンビア共和国 / コンゴ民主共和国	主要相手国 研究機関	ザンビア大学獣医学部 (ザンビア共和国) / 国立生物医学研究所 (コンゴ民主共和国)
研究課題の概要			
<p>アフリカ諸国の感染症対策は世界規模で取り組む課題となっている。ヒト、家畜及び野生動物におけるウイルス性人獣共通感染症の発生・流行が問題となっているが、対策に必要な情報や検査技術が不十分である。本研究では、有効な診断法の開発、ウイルスの生態と分布域の解明およびアフリカの教育・研究機関との共同研究を通じたウイルス感染症診断・研究基盤の底上げを目的とする。ザンビア共和国およびコンゴ民主共和国の野生動物、家畜、家禽、節足動物およびヒトの検体を用いて、人獣共通感染症ウイルスならびにウイルス特異的抗体の検出を試みるとともに、新規ウイルスを探索し病原体としてのリスクを評価する。これらの調査・研究を両国の研究機関と共同で実施することによって、アフリカにおける本分野の研究・教育ネットワークを整備するとともに人材を育成する。</p>			